

保育施設の待機児童数について

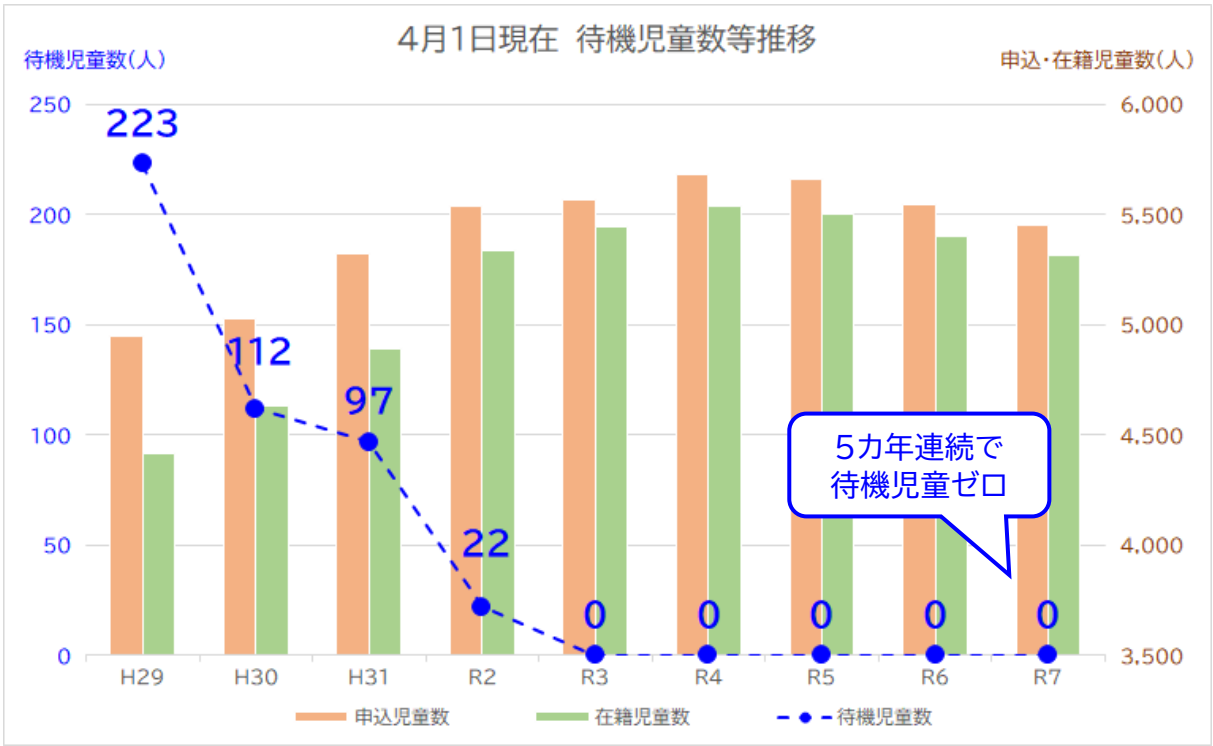
1 国基準待機児童数

平成29年12月以降、待機児童ゼロを目指し、「保育の受け皿の拡大」と「保育士の確保」を2本の柱とする「待機児童対策推進（緊急）パッケージ」による取り組みを進め、5カ年連続で待機児童ゼロを達成した。

入所保留児童数は前年比5人減にとどまり、依然として100人を超過している。

（各年度4月1日現在、人）

推移	H29	R4	R5	R6	R7
待機児童数	223	0	0	0	0
潜在的待機児童数 （入所保留児童数）	520	134	132	115	110
福島県 待機児童数	616	23	13	16	—
国 待機児童数	26,081	2,944	2,680	2,567	—



※ 申込児童数・・・新規入所申込児童＋継続在園児童

2 潜在的待機児童（入所保留児童）の状況

（令和7年4月1日現在，人）

区分 ※項目は国基準による	入所保留者数
幼稚園の預かり保育など、他施設を利用	26
育児休業中（入所した場合も復職できなかった）	16
求職活動を休止している	6
希望する保育施設を限定	62
入所保留児童数 合計	110

3 待機児童対策推進パッケージの取り組み

（1）保育の受け皿の拡大

【認可保育施設定員数 平成30年1月→令和7年4月 +1,140人】

- ① 既存保育施設2施設の改修支援
- ② 私立幼稚園の預かり保育支援
- ③ 保育アテンダントによるマッチング支援 等

（2）保育士の確保

【認可保育施設保育士数 平成30年4月→令和7年4月 + 510人】

- ① 保育支援員の雇用支援
- ② 県外から本市に移住して就労する保育士等への支援
- ③ 保育士等を目指す学生への奨学資金無利子貸し付け
- ④ 高校生一日保育士体験 等

4 今後の取り組み

（1）潜在的待機児童数の更なる減少

- ① 待機児童対策推進パッケージの各施策を推進。

（2）子育てで選ばれる福島市に向けた質の高い幼児教育・保育の提供

- ① 特色ある幼児教育・保育事業等の推進。